

令和元年度富山県老人クラブ連合会事業報告

人口減少・少子高齢化が進む今日、県老人クラブ連合会は、住みなれた地域社会で可能な限り自立した生活をめざすとともに、全国三大運動「健康・友愛・奉仕」の経験を活かし、若い世代と共に手を携え「新たな絆社会」の創造をめざします。

令和元年度も「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくり」を合言葉に「安全で活力ある社会」そして「ゆとり・うるおい・やすらぎ」に満ちた地域社会をめざして諸事業を実施しました。

1. 会務の運営

(1) 役員会等の開催

開催月日	会議名	主な議題	開催場所
31. 4.24	市町村老連会長・事務局 局長会議	1. 平成31年度富山県高齢福祉施策等について 2. 平成31年度事業計画並びに収支予算について	県総合福祉会館
1. 5. 9	監事会	1. 平成30年度事業報告並びに計算書類について	県総合福祉会館
5.14	第1回女性委員会	1. 役員を選出について	県総合福祉会館
5.16	第1回正・副会長会議	1. 平成30年度事業報告並びに計算書類について 2. 女性委員会委員の選任について	県総合福祉会館
5.16	第1回理事会	1. 平成30年度事業報告並びに計算書類について 2. 女性委員会委員の選任について 3. 理事及び監事の候補者について	県総合福祉会館
6. 7	評議員会	1. 平成30年度事業報告並びに計算書類について 2. 理事及び監事の選任について	県総合福祉会館
6. 7	第2回理事会	1. 会長及び副会長の選定について	県総合福祉会館
7.19	第2回女性委員会	1. 令和元年度市町村老連女性リーダー研修会について 2. 地域料理伝承教室について	県総合福祉会館
8. 1	会長表彰選考委員会	1. 令和元年度県老連会長表彰者の選考	県総合福祉会館
9.19	第3回女性委員会	1. 地域料理伝承教室の実施について	県総合福祉会館
12. 3	第4回女性委員会	1. 地域料理伝承教室の実施状況等について	県総合福祉会館
12. 3	第3回理事会	1. 「米寿のつどい」について（県高齢福祉課） 2. 令和2年度県老連主要行事予定について	県総合福祉会館
2. 1. 7	第2回正・副会長会議	1. 令和2年度県老連重点事業について	県総合福祉会館
1.24	市町村老連事務局局長会議	1. 令和2年度県老連重点事業並びに主要行事予定について	県総合福祉会館
2.26	第3回正・副会長会議	1. 令和2年度事業計画並びに収支予算(案)について	県総合福祉会館
3. 3	第4回理事会	1. 令和2年度事業計画並びに収支予算(案)について	県総合福祉会館
3. 6	第5回女性委員会	1. 「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」の報告について 2. 地域料理伝承教室の実施状況等について	県総合福祉会館

2. 会議及び大会への参加

(1) 中央会議及び全国大会

開催月日	会 議 名	開催地
1. 6.18	全老連 評議員会	東京都
7.31	全老連 都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議	東京都
11. 9～11.12	第32回全国健康福祉祭和歌山大会 「ねんりんピック紀の国わかやま2019」	和歌山県
11. 9～11.11	第29回地域文化伝承館	和歌山県
11.26～11.27	第48回全国老人クラブ大会	埼玉県
12.12～12.13	全老連 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー	東京都
2. 1.29～1.30	全老連 都道府県・指定都市老連代表者会議	東京都

(2) ブロック会議等

開催月日	会 議 名	開催地
1. 6.18～6.19	東海・北陸ブロック老連事務局長会議	岐阜県
6.27～6.28	東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会	呉羽ハイツ
2. 2.27～2.28	東海・北陸ブロック老連会長・女性代表者会議	名古屋市

3. 主要事業の概要

(1) 高齢者の生きがいと健康づくり・介護予防活動の推進

ア 第17回「健康づくりリーダー」養成研修会の開催

脳トレや薬・医療に関する知識の習得から体を使ったヨガまで、健康づくりに関する多種多様な研修内容を通じて、地域における高齢者の健康づくりを担う指導者（リーダー）の養成を行った。

・開催日 9月18日(水)、9月25日(水)

・参加者 45名

<研修内容>

第1日目（9月18日） 県総合福祉会館

・講義 「楽しく物忘れ予防」

講師 富山シニアタレント連絡協議会 杉谷 東喜子 氏

・講義 「薬の知識と正しい使い方」

講師 県薬剤師会常任理事、県女性薬剤師会会長 渡辺 悦子 氏

・実技 「体力測定」

第2日目（9月25日） 富山県民会館

・講義 「高齢期に多いめまいとその対策」

講師 富山大学大学院耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座教授 將積 日出夫 氏

・講義 「賢く食べておたっしゃ人生～健康寿命を伸ばすための食事～」

講師 県栄養士会食育リーダー 西田 秀子 氏

・講義・実技 「高齢者のためのヨガ」

講師 Body & Mind Yoga主宰 峯岸 道子 氏

・実技 「ディスクゲッター9の競技方法について」

講師 川島 裕和 氏

イ 地域料理伝承教室

県老連女性委員が中心となって、地域料理伝承教室を開催し、地域料理の伝承、食から始まる健康寿命の延伸及び会員相互の一層の交流を図った。

高岡市 11月11日(月) 高岡市ふれあい福祉センター 参加者32名

中新川郡 11月22日(金) 上市町保健福祉総合センター 参加者25名

氷見市 令和2年1月29日(水) いきいき元気館 参加者22名

ウ 市町村老連が行っている健康づくり事業に対して、積極的な支援・協力を努めた。

(ア) 県老連に健康づくり推進員を配置し、体力測定等の実技指導や地域における健康づくり事業の推進に努めた。

(イ) 市町村老連が開催する「健康づくり講座」に対し、講師派遣、テキストの提供等の支援・協力を行った。

(ウ) 体力測定器具、スポーツ用具、ストレッチ体操の指導用DVD等の貸与・提供を行うなど支援した。

エ シニア・スポーツの普及と各種スポーツ大会への後援

- (ア) 「ねんりんピック富山2018」を契機に高まったシニア・スポーツへの関心の維持とその普及を目的に県が開催した「ねんりんスポーツフェスタ」について、開催・運営の協力を行った。
- (イ) 市町村老連が開催する各種スポーツ大会の後援などを通して、地域におけるシニア・スポーツの振興を図った。
- (ウ) シニア・スポーツの更なる発展等を目的とした北陸三県スポーツ交流会開催に向け情報交換に努めた。

オ 各種競技大会等の開催・参加

高齢者の生きがい対策として、各種競技大会を開催したほか、「いきいきとやま・健康と長寿の祭典」などの各種事業に参画した。

- (ア) 第31回県老人将棋大会
5月21日(火) 県総合福祉会館 参加者28名
- (イ) 第46回県老人囲碁大会
5月24日(金) 県総合福祉会館 参加者37名
- (ウ) 第32回健康と長寿の祭典の開催
 - 第49回県老人クラブ大会 10月10日(木) 富山県民会館
 - 第40回老人若返り祭り 芸能大会 10月10日(木) 〃
 - 老人作品展 10月9日(水)~10日(木) 〃
- (エ) 第32回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピック紀の国わかやま2019）への参加
11月9日(土)~12日(火) 和歌山県 囲碁3名、将棋3名

(2) 地域支え合い活動の推進

ア 在宅福祉を支える訪問支援活動の推進

地域の一人暮らし高齢者等に対する話し相手や見守りなどの訪問支援活動（友愛活動）を実施したほか、訪問支援活動リーダーの養成・資質向上を図った。

- (ア) 市町村老連が行う訪問支援活動に対して補助金を交付した。
令和元年度実績 富山市を除く14市町村老連 4,575,000円
- (イ) 高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会を県内5地区、6回開催し、認知症への理解、救命法、家庭介護の方法など訪問支援に必要な実践的な知識や技術の講習を行った。

砺波地区	5月30日、31日	砺波市まなび交流館	受講者数39名
高岡地区	6月5日、6日	高岡市ふれあい福祉センター	受講者数30名
富山地区(1)	6月11日、12日	県総合福祉会館	受講者数23名
射水地区	6月13日、14日	射水市大島社会福祉センター	受講者数25名
富山地区(2)	6月20日、21日	県総合福祉会館	受講者数25名
魚津地区	7月11日、12日	ありそドーム	受講者数29名
- (ウ) 訪問支援活動事例を取りまとめた事例集を発行し、市町村老連における訪問支援活動の一層の充実に努めた。

イ 地域社会に寄与する活動の推進

高齢者が長年培ってきた知識・経験・技術を活かし、地域社会を豊かにする諸活動を積極的に展開した。

(ア) 地域見守り活動への協力

地域の安全・安心を支えるための地域見守りパトロール活動への協力を努めた。

(イ) 全国一斉「社会奉仕の日」活動

9月20日(金)を中心に県内各地において、会員約5万4千人が参加して、地域の美化活動や環境にやさしい活動を実施した。

(ウ) 地域文化伝承活動

地域における様々な伝統行事への参加を促すことにより、地域に根ざした文化活動を次世代へ伝承する活動を進めた。

ウ 関係機関・団体との連携

高齢者の健康保持及び生活の安定・向上を図るため、県・市町村及び社会福祉協議会その他関係団体と連携を密にして、各種事業の円滑な推進に努めた。

(3) 会員の増強・組織活動の強化

ア 会員の増強

高齢者が著しく増加する一方、老人クラブ会員の減少が続いていることから、新規会員の加入促進のため、通常の勧誘促進に加えて、事例や情報の提供などを通じて会員の増強に努めた。

イ 全老連、東海・北陸ブロック老連及び市町村老連との連携

全老連、東海・北陸ブロック老連及び市町村老連と老人クラブを取り巻く諸問題について情報交換を行うなど連携を図った。

ウ 女性会員の活動促進

老人クラブ会員の過半数を占める女性会員のより一層の増強を図るべく、女性リーダー研修会や女性委員会活動を通じて、女性による組織活動の活性化を図った。

エ 機関誌の発行・配布による活動広報

機関誌「元気とやまシニア」（とやま県老連だより）を発行し（9月、3月の年2回）、各単位クラブ及び関係者、関係機関に配布し、老人クラブ活動紹介など広報を通じた会員増強に努めた。

発行部数	9月号	22,000部
	3月号	21,500部

オ 老人クラブ会員章等の普及促進

会員意識の高揚と連携を目指して、仲間のシンボル「老人クラブ会員章」の普及促進を図るとともに、活動日誌、会計簿、老人クラブ手帳の普及を図った。

また、老人クラブ活動中のケガや事故に備えた老人クラブ傷害保険、賠償責任保険等の周知と加入促進に努めた。

(4) 研修会等の参加による会員の資質向上

ア 研修会の開催

(ア) 老人クラブリーダー研修会の開催

- ・開催日 5月27日(月)～28日(火)
- ・場 所 呉羽ハイツ
- ・参加者 106名

<研修内容>

第1日目(5月27日)

- ・講 話 「富山県の高齢福祉施策等について」
講 師 県高齢福祉課 課長補佐 加 藤 友 晴 氏
- ・講 話 「組織活動は健康長寿の秘訣」
講 師 県老連 事務局長 種 田 茂 和
- ・実 技 「高齢者のためのウォーキング」
指 導 ウォーキング指導士 田 中 寿美子 氏

第2日目(5月28日)

- ・活動発表
水見市老人クラブ連合会 阿尾福寿会会長 浜 野 美 毅 氏
悠友クラブ滑川 中野島福寿会会長 友 田 幸 雄 氏
- ・講 話 「腰痛・関節痛を起こす運動器の病気との付き合い方」
講 師 富山大学附属病院整形外科 診療教授 川 口 善 治 氏

(イ) 東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会の開催

- ・開催日 6月27日(木)～28日(金)
- ・場 所 呉羽ハイツ
- ・参加者 184名(うち県内参加者53名)

<研修内容>

第1日目(6月27日)

- ・基調報告 「5か年の会員増強運動と今後の方向について」
講 師 全老連 業務部長 岡 本 まゆみ 氏
- ・講 話 「地域包括ケアと在宅医療」
講 師 ものがたり診療所所長 佐 藤 伸 彦 氏

第2日目（6月28日）

- ・事例発表 岐阜県かがやきクラブ大垣 寺 幾 乃 氏
三重県伊賀市島ヶ原老連 豊 森 尚 文 氏ほか2名
石川県白山市松任地区老連 石 田 得 子 氏

・パネルディスカッション

テーマ「地域における高齢者の生活支援と老人クラブ活動」

- パネリスト 老人クラブ訪問支援活動員 野 口 久 樹 氏
〃 野 村 喜美代 氏
県高齢福祉課地域包括ケア班班長 駒 見 真 一 氏
福岡地域包括支援センター管理者 茂古沼 江 里 氏
小杉南地域包括支援センター社会福祉士 高 岡 美祐香 氏
富山市民生委員・児童委員協議会会長 山 村 敏 博 氏
県社会福祉協議会地域福祉部部长 古 野 智 也 氏

コーディネーター

- 富山国際大学子ども育成学部教授 村 上 満 氏

(ウ) 女性リーダー研修会の開催

- ・開催日 7月30日(火)
- ・場 所 県総合福祉会館
- ・参加者 95名

<研修内容>

- ・グループ討議 「高齢者同士のきずなを大切に」
- ・講 話 「手話の普及と理解」
講 師 県障害福祉課主事 安 田 卓 弥 氏
〃 手話通訳者 塩 見 七 恵 氏
- ・講 話 「スマホ・ケイタイ安全教室」
講 師 ドコモCS北陸富山支店主査 福 井 智 晋 氏
〃 萬 谷 和 世 氏

イ 大会・研修会等への参加

(ア) 第48回全国老人クラブ大会

- ・開催日 11月26日(火)、27日(水)
- ・場 所 埼玉県さいたま市
- ・参加者 19名

(イ) 全老連 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

- ・開催日 12月12日(木)、13日(金)
- ・場 所 東京都
- ・参加者 1名

(5) 高齢者の安心・安全な暮らしに寄与する活動

ア 交通事故防止活動の推進

高齢者の交通事故が依然として多い中、県警と連携した交通安全情報の提供や、反射材付きグッズの配布等を通して交通事故の防止に努めた。

イ 日常生活における事故防止に向けた啓発活動の推進

用水路への転落事故やヒートショック・熱中症など日常に潜む事故予防に向けて啓発に努めた。

ウ 特殊詐欺等の被害防止に向けた情報提供

巧妙化する特殊詐欺などの被害を未然に防ぐため情報提供に努めた。

(6) 国等に対する予算対策

全老連及び東海・北陸ブロック各老連と連携し、老人クラブ関係予算の確保に努めた。